

兵庫の女

武田 繁太郎
え・松岡 寛一



★あらずじ

まつをは十五才で広島の家をとびだして鐘紡の女工となり、同じ職場で働いていた安福利市と結婚。共稼ぎのかたわら内職に精を出し、やがて呉服の店、かたち屋をもった二人は順調な毎日をすごす。

結婚して二十年、あきらめていた子宝にも恵まれ、中橋家具店の中橋善三郎が市議員に立候補すると、利一は勇躍として運動に走りまわる。そして中橋は当選。利市も「南栄商店連合会」の会長に選ばれた。それを機に利市は徐々に変わり、いままで妻の陰でうずもれていた自分のちからを試そうと思うのだった。ちょうど年末の売出しに入った各商店を、南栄商事の創立準備のために師走の風にさらされながら東奔西走した利市は、年があけた三日の夜にはついに四十度に近い高熱で扁頭腺炎と診断された。三日ほどで熱も平熱にさがり、いくらか元気が出ると、彼はまつをはのとめるのもきかず活動を開始し余病を併発。急性糸球体腎炎と診断された。この病気に特効薬はなく、一進一退を繰り返す病状に、利市の胸中にはあせりがつのった。

季節ずつ先まわりしていた。

その日、まつをは、夏ものの仕入れの下検分に、朝から京都の間屋筋にでかけていた。やっと彼岸がすんだばかりのまだうすら寒い日もある三月の下旬であったが、呉服のほうはもうそろそろ夏ものの心づもりにかからねばならぬ時期であった。夏には秋ものを、秋には迎春ものをと、呉服の仕入れも、他の季節ものの商売同様、一

三時ごろ、まつをはが懇意にしている亀屋の暖簾をくぐると、意外にも、店の番頭がいらいらしながら女主人のあらわれるのを待ちかまえていた。

「えらいこっちゃ。昼まえ、大将の容態がきゆうにわる

うなりました」

まつをは、思わず息をのんでいた。

「亀井屋はんに電報でもうって、連絡してもらおうかと
思いましたんやが、手違いでもできたらかんさかい、
直接かけつけてきましたんや」

「そうか。そらご苦労さん。すぐ帰ろ」

まつをは番頭とタクシーで京都駅にかけつけた。良人の
病状がそれほど急変するとは、まつをは予想していな
かった。今朝でかけるときも、良人はいつもの人のいい
笑顔で見送ってくれていた。

京都駅では、運よく下りの急行をつかまえることがで
きた。

「尾崎先生、すぐきてくれてやったか」

「へえ。看護婦さんのこして、午後にも往診にくると
仰有ってました。看護婦さんがずっと付いてくれてい
るはずだす。御崎薬局はんも紀州屋はんも、きゆうをきい
て、かけつけてくれました」

病状が容易でないらしいことが、まつをはにも理解でき
た。

「わらいつきに京都にきたもんなあ。なんとかもちな
おしてくれとええんやが——」

まつをは、急行の速度がじれったくてならぬように、
いらだたしげな目を車窓に投げていた。

神戸駅についたのは六時をすぎていた。町にはもう夜
の灯が輝いていた。まつをはまた御崎までタクシーをと
ばした。

だが、かたち屋呉服店はすでに店をとじ、ただならぬ
気配につつまれていた。

まつをは、店のわきの内玄関から、二階の利市の病室
まで、外出着姿のまま一気にかけのぼっていった。

二階には、もう大ぜいの弔問客がつめかけ、病床の利
市の面には白布がかぶせてあった。

まつをは病室の入口に立ったまま、一瞬、血色のよい
両の頬をかすかにひきつらせた。

だれもが面をふせ、声を発するものもなかった。

しかし、まつをは、すぐその場ではおっていた金紗の
コートを脱いで、丁寧にたたむと、まわりの弔問客に一
礼して、利市の枕もとまでにじりよった。

彼女はおちついた手つきで、良人の顔の白布をもたげ
た。死顔には、いちめん青ぶくれにむくんだ水気がまわ
っていた。まつをは、がっくりと相のかわったその顔
を、しずかな眼差しでみつめていたが、やがて、
「早よう、ええところへ参らしてもらいなはれや」
と、生きている良人に話しかけてもするように、はっ
きりとした声でいった。

彼女は、あらためて弔問客の一人びとりに丁寧な礼を
のべ、そばにひかえていた番頭に、さっそく通夜の準備
にかかるように、てきぱきとした口調で命じた。まつをは
は、ついに一滴の涙もみせなかった。

女中の話では、この朝、まつをはが京都へでかけたあと
も、利市はべつにいつもと変ったところもないように思
えたという。

きのう、まつをは、来月いよいよ小学校に入学する良
治のために、紺サージの学童服を買ってやっていた。黒
い牛皮のランドセルは森川が入学祝いに贈ってくれ、学
帽は中橋、編上げの皮靴は紀州屋が贈ってくれた。
「良。いっぺん学校へいく服着て、お父ちゃんにみせて
くれんか」

と、利市は病室に顔をだした良治にいった。

「うん。よっしゃ」

良治もきのう買ってもらったばかりの金ボタンのびか
びかひかっている服が着てみたくてうずうずしていた。

良治は女中に詰衿の学童服を着せてもらうと、遠矢小
学校の校章に輝く学帽をかぶり、ランドセルを背負い、
ついでに、編上靴まではくといひだした。

「坊。靴だけはやめときまほ」

「なんでや。まだそとではいてエへんさかい、土もな
にもついとらへん。家のなかではいてもきたないことな

いやないか」

「うん。そうや。かまへん。靴をはいてみせて」

利市も床のなかからいった。

「そうだったか。ほんなら、坊、はきまほ。編上げはこうしてはくんでっせ」

女中は靴の紐を互い違いにホックにひっかけながら、はき方を教えていった。

「良も入学式までには、自分ではけるように練習しとくことやなあ」

「うん、よう練習しとく」

「さあ。坊。両方とも結べましたで」

「どうや。お父ちゃん。みて」



良治はランドセルを背負った胸を張り、両手をふり、足を大きくあげて、父の寝床のまわりをぐるぐるとまわって歩いた。

「うん。良治。立派になったぞ。これで良治も立派な小学生や」

利市は蒼白くむくんだ顔をほころばせ、服れぼったい臉をほそめて、元気に歩くわが子の姿を追った。

「お父ちゃん、早ようようなつて、ぼくの入学式にはいっしょにきてくれんなあかんで」

良治は父の枕元にすわりこんでいった。

「いくいく。お母ちゃんと二人でいくで」

利市は皮膚にすっかり生氣のなくなった腕をのぼし良治の手を握りながらいった。

「なあ、良。学校へあがったら、一生懸命勉強するんな。先生のいうことをようきいて、かしこい子にならなあかんで」

「うん」

良治はこっくりとうなづいてみせた。

「良はしっかり勉強して、大きゅうなったら大学へいくんや。それで立派な人になっておくれ、それが、お父ちゃんのいちばんの願いや」

四十の声をきいてから、思いがけなく恵まれた子宝であった。彼は狂喜して、掌中の珠のように溺愛した。その子が、いまようやく小学校に入学するまでに成長したのである。

利市の脳裏に、ふと、幾年かまえのなつかしい情景がよみがえった。

口うるさい妻の目をぬすみ、よく良治を肩車にして、ちかくの和田宮神社にでかけていったものである。たくさんさんの鳩がむらがっているこの神社の境内は、良治がどこよりもよろこぶ遊び場であった。

「さあ。良。お父ちゃんとふたりで遊ぼうなあ。」

良治を肩から抱きおろしてやると、

——ポッポ、ポッポ。

＊ 神戸の催物ごあんない ＊

▷兵庫県文化賞フェスティバル

11月3日PM1:00 文化賞、科学賞、スポーツ賞贈呈式 出演/御殿儀、宝塚歌劇団 入場無料 主催/兵庫県 於神戸国際会館

▷兵庫県吹奏楽トップコンサート

11月5日PM6:30 県政100年記念'67兵庫県芸術祭、出演/明石高校OB吹奏楽団、関西学院応援団吹奏楽部 神戸高校吹奏楽部、今津中学吹奏楽部 入場料金/¥200 主催/兵庫県 於神戸国際会館

▷第11回神戸職域美術展

11月7～12日 洋画約90点 主催/神戸職域文化連盟 於大丸神戸店6階催会場



▷皇室百年写真展

11月3～8日 67点 主催/毎日新聞社 於そごう百貨店6階催会場

▷北海道物産と観光展

11月10～15日 札幌ラーメン、にしん弁当、いかめし、かにめし実演即売 於そごう百貨店6階催会場
▷横塚繁カッパ絵展

11月10～15日 於そごう百貨店8階催会場

▷ウィルヘルム・ケンプリサイタル

11月17日PM7:00 曲目/ベートーヴェン「ソナタ」ハ長調作品2の3 シューベルト「未完成」 シューマン「謝肉祭作品9」 入場料金/¥1,200 主催/神戸労音 於神戸国際会館

▷岡本正太郎先生指導ひこばえ会桐園人形展

11月17～22日 於そごう百貨店8階催会場

▷民芸公演「汚れた手」

11月7・8・20・21日 PM6:15 出演/滝沢修、芦田伸介、下元勉、伊藤雄雄、佐々木すみえ、草間靖子はか会員券 神戸労演11月例会 於7・8/海員海館 20・21神戸国際会館<写真>

▷トリオ・ロス・パンチョス

11月24日PM7:00 25日PM6:30 会員券 主催/神戸労音 於神戸国際会館

▷兵庫県芸術祭「朱雀家の滅亡」

11月26日出演/中村伸郎、中山仁、南美江、村松英子ほか 料金/A¥500B¥300 主催/兵庫県 於神戸国際会館

▷圓まりヒットショー

11月6日PM6:00 会員券 民音例会 於神戸国際会館

▷山とスキーの映画

11月9日PM6:00 前売券¥180 当日¥260 主催/神戸新聞社 於神戸国際会館

▷魅惑のテナーサックス、ジョージ・オールド

11月16日PM6:30 会員券 民音例会 於神戸国際会館

と、鳩の群れを追って無心に飛びまわっていく。その後姿をながめながら、ここだけが、妻の目のまったくとどかぬ父と子の別天地だと思えた。

それは、ついこの間のことのようにも、そしてまた、もうずっと遠いむかしの光景だったようにも、彼には感じられるのであった。

——かすかな意識の混濁がはじめていたのであろうか。

「お母ちゃん、きょうも京都から帰ってくるの、おそうなるの？」

良治が、なにか不安を感じたように、父の顔をのぞきこんでたずねた。

だが、利市は、わずかに首をふるような素振りを見せただけで、黙して答えなかった。

「坊。お母ちゃんは坊の好きな八つ橋をおみやげに、きつと早よう帰ってこられませ」

そばから、女中がそんなことをいっていた。だが、利市はまったくべつの想念を追っていた。

——この子が成長していく姿を、なんとかして見守っていてやりたい。大学を卒えるまで、いや、中学を卒えるまで、いや、小学校を卒えるまで……いや、せめて、

あと旬日に迫っている小学校の入学式まで——。だが、その願いも、いまの彼には、なにか途方もない難事業のように感じられてきた。

無意識に、利市は自分の死期が迫っているのを予感していたのだろうか。

「お父ちゃん。どないしたん？気分がわるうなったん？」

良治が小首をかしげていった。

だが、利市は、精一杯の微笑をかえしてやりながら、「いや、心配せえでもええ。大丈夫や。それよりも、良。もう幼稚園いかと、おくれてしまうで。はよういって、お父ちゃん、良が帰ってくるのん、待つてるさかいな」

もういちど、良治の手をしっかりと握りかえした。利市の容態が急変したのは、それからまもなくであった。尿毒症をおこしていたのである。尾崎医師がかけつけたとき、血圧は下降し、不整脈をともなっていた。

「早う、奥さんと子供さんと呼んだほうがいい」医師の言葉に、小僧の一人が良治のいる幼稚園へ走った。だが、小僧が良治を自転車の荷台に乗せて戻ってきたとき、利市の意識はすでになかった。八次号につづく

小生東京へ神戸新聞をたづねたところ、
で住居へは……途中、幾度も事
故を見かけるのですが、さすがにA
CCKのメンバーが運転しただけであ
って、さつとしたドライバではな
く、お決まりのごとくでしょう。特に名
紳あふふれていたようですね。更
に京の滞在時間が三時間という強行
軍をさせたのも、名ドライバの一
おかげです。お疲れさま。無事
神戸に帰ってくださったことを、心な
りお慶び申し上げます。

発行にいろいろとお世話いただいた方がた

木柏嘉嘉金大小岡岡岡牛上榎石井石乾砂荒有浅朝青安
尊
 下井納納井淵野根崎部崎尾田並野上野 野木岡田奈木部
比
文
 健毅正元ツ一真 伊真吉将正成左信豊 信長 重正
都
 繁一六治彦ム夫浩忠子一朗雄一明一彦仁晃道平隆雄夫
衛

竹津玉田田田滝滝竹角砂塩新白雀坂阪古後上小小小小
馬高井中中村宮川川中南田路谷川部口本林藤林林泉林磯

準和 健寬孝虎勝清 猛重義秀 昌千 喜末英秀德芳良
之助 一操郎次介彦二一郁夫民孝雄渥 介雄勝樂二一雄一夫平

神行山若百村宮宮松福深原畑野南中直外
戸
吉吉口杉崎上地崎井畚水 口沢部西木島
年
会哉泰 辰正裏辰高芳惣泰專忠幸主 太健
議所女弘 二 雄二雄男美吉良郎郎三勝郎吉
一 次三



★五突、六突に入港している船の「E」
★マス、空から下めるK・Eビ
★4階、市役所前テキサス・パ
東へ編集室が移りました。一階は
モブランという喫茶店、二階は
紳士というマジシャンクラブ、地
階はマンハッタンなるクラブ。その4
階だからなかなか面白いくところだ
ワラロード散策のひとつにぜひ
ひ、お立寄りください。(小泉康夫)
★新しい編集室でいけばん気に入っ
てるのは船が見える。夜ともな
れば船の灯々と市役所の市章のま
くがくつきり浮かぶ。街にとって異
国への憧れとK・OBEの私への愛着
心が交錯する風景でもある。
★ア・ロードを山から海まで歩く
と秋気配が清々しい。この一本の
線をなぐとここは大変だと思われ
た。気軽なア・イデアの実験旅行をお
店の人々に一緒にすめてゆくこと
ものである。
△小泉美喜子▽

★「やねばならぬ」より、「やらざるを得ぬこと」だけをやるとは、ある人の言。消極的でありながらもとれるこの言葉、「やねばならぬこと」の多い現代を考えると、味わいのある興味ある言葉であった。

★腹が立つたら三十かぞえ、それでもなお、おさまらないときには、さらに百をかぞえること。これは今月号のバイオウ・神戸「岡崎隆吉」に出てきた言葉だが、偉人はさすがによくいったもので私もまた、胆に鈍る言葉がふえた。

★永遠のダーク・ホースといわれたい飯盛チム・ドゥが初優勝した。地元のエリートクラブに、そのまぎはは大変。三割引のお店や一週間無料の料のお風呂屋さんが現われたり、とにかくフアン気質とはおもしろい。

★この秋も各地で多彩な催しが開かれた。なかでも美術展は芸術の秋にふさわしく充実したのだった。そのいくつかを鑑賞し、芸術家の一作にいづつかをエネルギーの大きさにあらためて驚く。

△赤沢須美△

八、

神戸っ子ごあんない



★月神戸っ子を毎月お読みになり
たい皆さま、また神戸を離れている
お友達に、神戸の香りをおとどけに
なりたいた方は、編集室あてにお申込
み下さい。さっそくお送りいたしま
す。

1 年分 一三〇〇円(送料共)

★月刊神戸っ子に紹介されている神戸の銘店には、お客さまへのサービスとして神戸っ子がおかれていま

★月刊刊戸つ子をお買い求めの時には左の本屋さんでどうぞ。

そこう書籍部	そこう八階
コイ書籍部	さんちかタウン
大丸書籍部	神戸大丸五階
漢口堂三宮店	京町筋街
流泉書房	セリタ街

流本堂
文庫房
日東洋書
海東堂
宝文館
甲南堂
小盛堂
光原堂
陸司書房
★月刊神戸子に広告を掲載して、お店を、また商品をご紹介なさりたい方は、月刊神戸子編集部へお申し込みください。
★神戸百店会の事務局も月刊神戸子編集部内にあります。



バックス
《酒の神》を護る

オリエンタルホテル
チーフバーテンダー 大木文雄氏

ホテルの仕事は、ひととおり経験したというゼネラリストのチーフバーテンダーである。

お酒のこと、ホテルのこと、何でも聞いてくださいと胸を張るが、シエーカーだけは、格好よく振れないから、若いバーテンダーに任せていますよと苦笑いする。

神戸っ子はよくハイカラとかモダンボーイでとおっているけれど、ホテルのバーの利用の仕方など、まだまだとおっしゃる。

特に彼が関心をよせているお酒は、ワインで、お客の顔や、料理のオーダーなどで、この人は、このワインをすすめたらと思うと、ビタリと当るそうである。

ボルドー、ラインワイン、キャンティと、ワインの話はつきない。

レディファーストという洋食のマナーのなかでも、ワインだけは注文をしたホストに先に味をみてもらうというマナーなども、充分心得たチーフバーテンダーである。

新鮮な瀬戸内海の鯛料理の味覚
 会社がひけてさんちかタウンのショッピングのひとつに、悟味西のお相撲さんのノレンをくぐります。魚の好きな私は、新鮮な瀬戸内海の鯛ちりがこひいき。あつさりしたダシに、たっぷり入った野菜、最後におうどんが入っているのも女の子にはごきげんですし、寒い季節は暖ったまります。

永井百合子
 (神戸トヨベットKK総務部勤務)



★姉妹店

お茶漬・おむすび・鍋もの

ふ る り

生田前筋 <33> 5 5 3 5

お茶漬・おむすび・鍋もの

悟 味 西

阪急西口 <33> 3 8 4 8

鍋もの
 炉ばた 悟 味 西

阪急西口 <33> 3 8 4 8
 <2階>

鯛ちり 一人前 500円

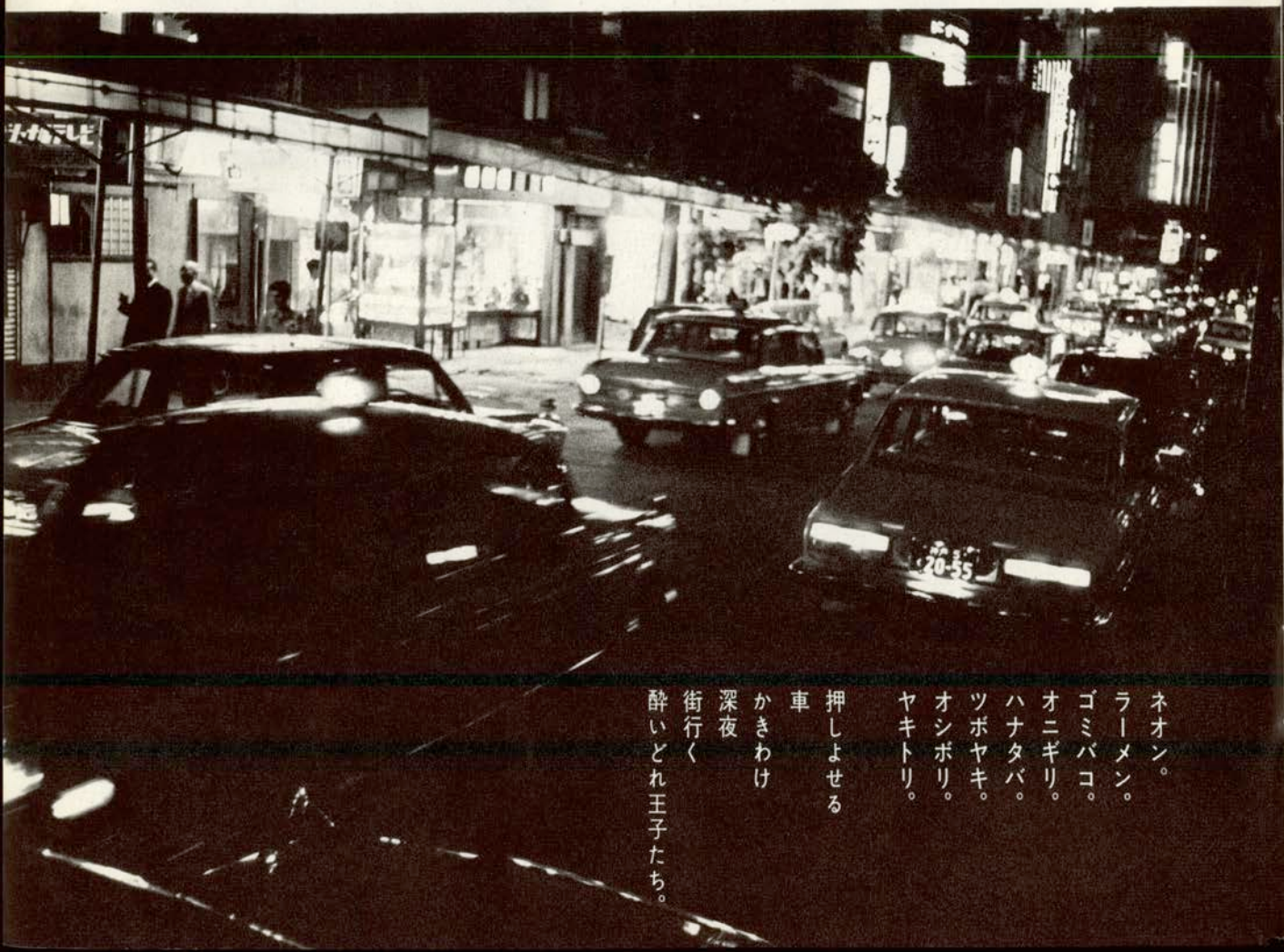
☐ <対話12ヶ月>

☐ その11

どこへ

☐ 対話—安水 稔和

☐ カメラ—緒方しげを



ネオン。

ラーメン。

ゴミバコ。

オニギリ。

ハナタバ。

ツボヤキ。

オシポリ。

ヤキトリ。

押しよせる

車

かきわけ

深夜

街行く

酔いどれ王子たち。





私は魔法のとけかった王子。
明日へ跳びそこねた跳躍者。

へ私にも判りかけてきたことがある。
やっと判りかけてきたことがある。

へ答えがではなく
問いがだ。

へ答えは問われるまえにあっても
問いは問うまではないのだ。

へ馬車よ。去れ。
酔いよ。去れ。

へ時の終り。

私は帰るのだ。



銘店抄 その51
赤根待帆
遠藤福寿堂
トア・ロード

あの結納の儀式に使う水引でできた松だのスルメだのに何となく時代のズレを感じていた私なのに、明治の初期から続いていたという遠藤福寿堂の社長さん（四代目）と、お話しているうちに、厳肅な結納の儀式は、歴史に支えられた、それなりの型があつて新も旧もあつてはならないものなのだとつくづく感じました。すべてにゆとりがあり、重々しく結納を交わして結婚に入れた昔の人は幸福だったナとすらやましく思ったことでした。スピードに追われ、スベースにこと欠き、万事簡略化された現代に如何にしてマツチさせるかを考えるのも大事でしょうが、一生に一度の最も大切なこの儀式を、自分のできる範囲で厳かに交わし、末長く幸多い想い出としたいものと思います。

店内には社長さん自身がデザインされた色彩も鮮やかな松竹梅をはじめとした数々の作品が美しく飾られ、それを見てみると、戦後のドサクサ時代に吞みこまれて結婚した私なぞ、もう一度改めたいと思ひました。もう今となつては……。
（写真右は社長の遠藤市二氏
左は筆者の赤根待帆さん）



銘店抄 その52
赤根待帆

リビング・デザイナー

ベニヤ
三宮センター街二丁目

秋もたけなわ。内外ともに有名デザイナーのファッション・ショウがあらこちで催されていますが、ショウを見ながら、「さて、あれを自分が着るとしたら」と考えてしまうものばかり。私にはやはりショウはショウとしてしか見る事ができないけれど、ついショウ・ウインドルのデスブレイの美しさに引かれて入ったベニヤの店内には、これもあれも、今すぐ着てみたいと思うような、流行とオシャレのポイントを上手に取り入れたドレスが、シャントリヤの下に、豊富に飾ってあるのに嬉しくなりました。

この春、欧州各国を廻ってこられた社長さんは、日本ほど、洋装の歴史の浅いにもかかわらず、色やデザインが豊富にあり、安価な値段でオーダーできる国はないそうで日本はオシャレ天国だと感じられたとのこと。頭から爪先まで、みだしなみのゆき届いたハンスムな社長さんは、「デリケートな女性相手の仕事なので、日常細かい点まで心を配っている」と、太るまがない、又太つてはうそだ、といわれる程、この仕事にフアイトを燃やしておられました。

（写真・左は社長の松谷彰久氏
右は筆者の赤根待帆さん）



*花隈だより 鈴乃さんの巻

古紋「鈴乃さんこんばんわ。あなたの特技は？」

「日本舞踊は尾上流。長唄は杵屋、鳴物は梅屋流です。それに花隈は外人のお客さまもありますので、英会話を目下勉強中なんですよ」

古紋「お酒はいかが？」

「お酒!? すこーし。弱いんです。ホント、顔が飲むと赤くなるほうですネン」

古紋「理想の男性はどんな人? 好きな俳優は？」

「あのネ。誠実で、やさしくて、ほがらかな人。俳優は田宮二郎がものすごく好きだったけど、結婚してしてもキライになりました。ウフフ」

古紋「古紋のお好きなお料理は？」

「古紋風の焙烙焼が好き。季節の魚と野菜をたっぷり炭火で焼いてポン酢で食べるの。秋の味覚では最高ですね」

古紋「お休みは何をしていますか」

「小説を読みます。最近は梶山季之の『女の警察』。いけにえ。描写がうまいので熱中して読んでしまうわ。それから元町からさんちかへお買物」

古紋「あなたがもし今100万円もらったら…？」

「ウワーうれしい。でもね。まず一番に貯金して、それから使いみちを、ゆーっくり考えますワ」

- ☐ 和風カウンターの日本料理をどうぞ
- ☐ 気軽なおネダンで評判です。

和風スナック

山 紋

神戸市生田区花隈町45

でんわ ㊤ 0240

営業時間 P.M. 5:00~A.M. 1:00

神戸百店会

Kobe High Class Shop Group

*宝飾品 Jewel・Pearls

- ①宝飾 御木本真珠店 国際会館1階
Mikimoto Pearl's International House
②宝飾 田崎真珠店 新聞会館5階
Tasaki Pearl's Kobe Shinbun
③宝飾 北村真珠店 元町通二丁目
Kitamura Pearl's 2motomachi
④宝飾 タジマジュエル 元町通二丁目
Tajima Jewel 2motomachi
⑤時計と宝石 美田時計店 元町通三丁目
Mita Watch Shop 3motomachi
⑥宝飾 神戸宝石 元町通二丁目
Kobe Jewel 2motomachi
⑦真珠・毛皮 パール・ラディーズ 元町通二丁目
Pearl Fur & Ladies' 2motomachi

*紳士洋服・洋品 Tailor & Men's Shop

- ⑦紳士服 柴田吉洋服店 元町通四丁目
Tajima Sibata 4motomachi
⑧ネクタイ 元町バザー 元町通一丁目
Motomachi Bazaar 1motomachi
⑨紳士服 三恵洋服店 元町通四丁目
Tailor Mituei 4motomachi
⑩男子洋品 フナキヤ 元町通三丁目
Funakiya 3motomachi
⑪紳士服 十字屋洋服店 元町通五丁目
Tailor Jujiya 5motomachi
⑫洋品雑貨 サノヘ 元町通二丁目
Sanohe 2motomachi
⑬ワイシャツ 神戸シャツ 元町通二丁目
Kobe Shirt 2motomachi
⑭紳士服 洋服の粋渡 元町通二丁目
Watanabe 2motomachi
⑮衣生活品 ニッケショールーム 元町通三丁目
Nikke Showroom 3motomachi
⑯紳士服 神戸テーラー 元町通二丁目
Kobe Tailor 2motomachi
⑰若人の服飾 Mac Men's Shop 元町通二丁目
Mac Men's Shop 2motomachi
⑱紳士シャツ 大和屋のシャツ 元町通二丁目
Yamatoya Shirt 2motomachi

*婦人洋装・洋品 Ladie's Shop

- ⑲帽子 マキシム 元町通二丁目
Maxim 2motomachi
⑳服飾雑貨 エスターニュートン 元町通二丁目
Esther Newton 2motomachi
㉑洋品 スギヤ 元町通二丁目
Sugiya 2motomachi
㉒ハンドバッグ シラサ 元町通二丁目
Shirasa 2motomachi
㉓ベビー用品 ファミリア 元町通二丁目
Familia 2motomachi
㉔洋品 オカダ 元町通三丁目
Okada 3motomachi

- ㉕洋装 Masuya 元町通二丁目
Masuya 2motomachi
㉖婦人服飾 ベニヤ 元町通二丁目
Beniya 2motomachi
㉗輸入服地 マルゼン 元町通二丁目
Maruzen 2motomachi
㉘婦人・紳士服 セリザワ 元町通二丁目
Serizawa 2motomachi
㉙毛皮 ベニーモ皮店 元町通二丁目
Bennie Furrier(Furs) 2motomachi

*装身具・服飾品 Accessory・Dress

- ㉚ベッ甲 太田ベッ甲 元町通一丁目
Ota Co. (Tortoise-shell ware) 1motomachi
㉛ハンドバッグ イクシマヤ 元町通一丁目
Ikushimaya 1motomachi
㉜アクセサリー 芸夢 元町通一丁目
Geimu 1motomachi
㉝婦人・紳士靴 クロス靴店 元町通一丁目
Cross Shoes 1motomachi
㉞婦人・紳士靴 吉岡靴舗 元町通一丁目
Yoshioka Shoes 1motomachi

*和装 Kimono・Geta

- ㉟呉服 ちんがら屋 元町通一丁目
Chingaraya 1motomachi
㊱呉服 みよしや 元町通一丁目
Miyoshiya 1motomachi
㊲衣裳 中川衣裳店 元町通一丁目
Nakagawa 1motomachi
㊳衣裳 つるや衣裳店 元町通一丁目
Turuya 1motomachi

*美容 Beauty Shop

- ㊴美容 美容室あきら 元町通一丁目
Akira Beauty Shop 1motomachi
㊵美容 マキシム美容室 元町通一丁目
Maxine Beauty Shop 1motomachi
㊶コンタクト 国際コンタクトレンズ 元町通一丁目
International Contact Lens Laboratory 1motomachi

*美術・工芸品 Art

- ㊷美術 元町画廊・若木屋 元町通一丁目
Motomachi Gallery 1motomachi
㊸面材・額縁 末積製額 元町通一丁目
Suezumi 1motomachi
㊹工芸 磯川工芸店 元町通一丁目
Isokawa 1motomachi
㊺美術陶磁器 淡洲堂 元町通一丁目
Tanshudo 1motomachi
㊻新古美術 播新 元町通一丁目
Harishin 1motomachi

*家具 家庭・文化用品 Furniture・Family

- ㊼家具 永田良介商店 元町通一丁目
Nagata Ryosuke Shop 1motomachi
㊽運動用品 ヤノスポーツ 元町通一丁目
Yano Sports 1motomachi
㊾玩具 カメヤ 元町通一丁目
Kameya Toy Store 1motomachi

- ㊿メガネ 神戸眼鏡院 The Kobe Optical Co., Ltd. 元町通一丁目
3motomachi
㊿カメラ コヤマカメラ Koyama Camera Shop 元町通一丁目
Center-Gai 1motomachi
㊿儀式用品 富田屋 Tomitaya 元町通一丁目
1motomachi
㊿カバン 大上靴店 Oue Trunk Co. 元町通一丁目
1motomachi
㊿カバン 高橋靴本店 Takahashi 元町通一丁目
1motomachi
㊿電器製品 元町家庭電器販売 K K Motomachi Electric Co., Ltd. 元町通一丁目
1motomachi
㊿薬品 三星薬局 Sanseido Pharmacy 元町通一丁目
1motomachi
㊿メガネ 服部メガネ店 Hattori Optical Shop 元町通一丁目
1motomachi
㊿結婚儀式用品 遠藤福寿堂 Endo-Fukujudo 元町通一丁目
1motomachi

*ボーリング Bowling

- ㊿ボーリング 神戸スターレーン Kobe Starlane 元町通一丁目
1motomachi

*菓子・喫茶 Cake・Tea-room

- ㊿洋菓子 風月堂 Fugetsudo 元町通一丁目
3motomachi
㊿瓦煎餅 亀井堂本家 Kameido Honke 元町通一丁目
1motomachi
㊿菓子 雁治郎飴本舗 Ganjiroame-Honpo 元町通一丁目
1motomachi
㊿洋菓子 ドンク Donq 元町通一丁目
1motomachi
㊿チョコレート モロゾフ Morozoff 元町通一丁目
1motomachi
㊿ドイツ菓子 ユーハイム Juchheim's 元町通一丁目
1motomachi
㊿洋菓子 ヒロタ Hirota Confectionery 元町通一丁目
1motomachi
㊿洋菓子 ユーハイムコンフェクト Yuuhaimu Confect 元町通一丁目
1motomachi
㊿和菓子 二つ茶屋 Futatsuchaya 元町通一丁目
1motomachi
㊿菓子 本高砂屋 Hon-Takasagoya 元町通一丁目
1motomachi
㊿カステラ 長崎堂本店 Nagasaki 元町通一丁目
1motomachi
㊿瓦煎餅 亀井堂本家 Kameido Sohonten 元町通一丁目
1motomachi
㊿瓦煎餅 河南堂 Kanando 元町通一丁目
1motomachi
㊿チョコレート コスモポリタン Cosmopolitan 元町通一丁目
1motomachi
㊿瓦煎餅 菊水総本店 Kikusui Sohonten 元町通一丁目
1motomachi
㊿喫茶 UCウエシマコーヒショップ Ueshima Coffee Shop 元町通一丁目
1motomachi
㊿洋菓子 アルモンド Almond 元町通一丁目
1motomachi
㊿チョコレート ゴンチャロフ Goncharoff 元町通一丁目
1motomachi

和洋菓子 寿本舗 Kotobuki-Honpo

*和洋料理 Eating House

- ㊿和洋料理 竹葉亭 Chikuyotei 元町通一丁目
1motomachi
㊿天婦羅 お可川 Okagawa 元町通一丁目
1motomachi
㊿ふぐ料理 一富士 Ichifuji 元町通一丁目
1motomachi
㊿寿司 本成駒 Hon-Narikomaya 元町通一丁目
1motomachi
㊿とんかつ 武蔵 Musasi 元町通一丁目
1motomachi
㊿スペイン料理 カルメン Carmen 元町通一丁目
1motomachi
㊿欧風料理 ハナワ Grill Hanawa Grill 元町通一丁目
1motomachi
㊿ビヤ・ホール ニュートーキョー New Tokyo 元町通一丁目
1motomachi
㊿海川魚 時雨茶屋 Shigure Jaya 元町通一丁目
1motomachi
㊿軽料理 蛸の壺 Takonotsubo 元町通一丁目
1motomachi
㊿レストラン コラルキタノ Coral Kitano 元町通一丁目
1motomachi
㊿レストラン ブランドウブラン Blanc de Blanc 元町通一丁目
1motomachi
㊿ふぐ 天ぷら・寿司 栄栄 元町通一丁目
1motomachi
㊿寿司 又平 Matahei 元町通一丁目
1motomachi
㊿神戸肉 大井肉店 Ooi Beef Shop 元町通一丁目
1motomachi
㊿ビヤ レストラン ニューオリエント New Ori-Ent 元町通一丁目
1motomachi

*クラブ・料亭 Night Club

- ㊿料亭 松乃家 Matsu no ya 元町通一丁目
1motomachi
㊿ナイトクラブ 北野クラブ The Kitano Club 元町通一丁目
1motomachi
㊿クラブ くらぶ花くま Club Hanakuma 元町通一丁目
1motomachi

*ホテル Hotel

- ㊿ホテル 神戸オリエンタルホテル Oriental Hotel 元町通一丁目
1motomachi
㊿ホテル 六甲オリエンタルホテル Hotel Rokko Oriental 元町通一丁目
1motomachi
㊿観光旅館 有馬温泉(東有馬)古泉閣 Kosenkaku 元町通一丁目
1motomachi

*商社 Trading House

- ㊿ビール 朝日麦酒 K. K. Asahi Beer 元町通一丁目
1motomachi
㊿電化製品 ナショナル電化センター National Electric Center 元町通一丁目
1motomachi
㊿銀行 神戸銀行 Bank of Kobe 元町通一丁目
1motomachi
㊿珈琲・紅茶 UCC上島珈琲本社 元町通一丁目
1motomachi



★ KOBE HIGH CLASS SHOPS GROUP 神戸百店会

神戸のユニークな専門店でお買ものを!



*地図の都合で記入できないメンバー

- 一富士
- コラルキタノ
- 北野クラブ
- 六甲オリエンタルホテル
- 有馬温泉-古泉閣
- ムラバール本社
- 田崎真珠本社

フラワー・ロード

星間



★百店会でのお買物は神戸銀行ホームチェックをご利用ください

あなたの 佳き日の ご準備に

●おすきなときに積立てていく

自由積立預金

●決まった額を積立てていく

定額積立預金

 **神戸銀行**

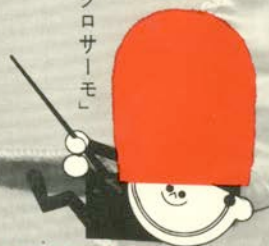
全面3重安全

無事故の輝かしい記録!

「ボクは安全ヒーター」



「ボクはマイクロサーモ」



「ボクは温度調節スイッチ」



全面3重安全とは……

■熱の見張り番 「独特の「マイクロ・サーモ」最小の自動温度調節器です。だから、お肌にゴツゴツしません。その上、実に精巧な働き。いつも一定の安全温度をもちます。たとえば、おやすみ中、毛布がクシャクシャになっても大丈夫。

健康にいい「過温式」 独自の「頭寒足熱」式配線で、ポカポカ過温。朝までぐっすりお寝みになれます。そのうえ神経痛や冷え症などにキキメがあるのもうれしい!

■熱の見張り番 「ナショナルだけの「安全ヒーター」発熱するだけではなく、万が一、過熱したときにはヒューズの役も果たします。つまり、毛布全体に最高の安全装置をのけたのと同じこと! 革命的なヒーターです。

■熱の見張り番 「3実用新案の「温度調節スイッチ」おやすみまえ、スイッチの目盛を、お望みの温度に合わせるだけ。あとは、その暖かさを自動的に守りつづけます。

健康にいい「過温式」 独自の「頭寒足熱」式配線で、ポカポカ過温。朝までぐっすりお寝みになれます。そのうえ神経痛や冷え症などにキキメがあるのもうれしい!



3S方式 110W DB-54
 現金正価 6,250円 毛布カバー正価1,000円
 現金正価(毛布カバーつき) 7,250円
 月賦定価(毛布カバーつき) (4回) 7,700円
 寸法 長さ188 巾137cm 1時間の電気料金 約39銭
 ・ご愛用日本一、全面3重安全の決定版



ナショナル電気毛布